火 薬 類 消 費 計 画 書

工	事等の名称							
発	注 者							
工	期	年 月 日 から 年 月 日まで						
消	費期間	年 月 日 から 年 月 日まで・無期限						
	火薬類の消							
消	費見込数量							
費	(1か月最大)							
の								
方		1孔当り装薬量 (最大) kg 電 気						
法	発破の方法	1回の発破孔数 (最大) 個 点火の方法 1日の発破回数 (最大) 回 導火線						
		1日の消費数量(最大)kg込物1か月の発破日数(最大)回発破予定時刻						
危	危険区域の表示	 別図の位置に立入禁止, 発破時刻, 注意事項を表示する。						
害	警 戒 員	警戒員 名を別図の位置に配置する。						
子	警 報 場 所	サイレン振鈴呼笛によって警報する。						
, 防	退避場所	構造 位置は別図のとおり						
の	交 通 制 限 要・否	通行車両 定期バス 不定期自動車 軽車両 歩行者 遮断時間 発破前 分~発破後 分						
方	住民への周知							
法	防 護 措 置	ブラステングマット ブラステングシート 防爆マット たたみ						
	ブラストフェンス飛石防止柵むしろかますこも俵要・否その他()を使用する							
	位置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 火工所までの距離 m						
火薬	構造造	見張人を配置しない構造 () 造り						
類取		見張人を配置する構造 () 造り						
扱所	設備	境界柵 警戒柵 照明設備 (配線)を設ける。						
/21	管理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。						
火	位置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 切羽までの距離 m						
I.	構造	() 造りとし、作業台を設ける。						
所	設 備	周囲柵 警戒柵 照明設備 (配線) を設ける。						
	管 理	帳簿を備え責任者を定めて、火薬類の受払い状況をその都度記録する。						

	白司記 (上)	所在地						
口中	自己所(占) 有 火 薬 庫	種類,棟数 地_	上式	級火薬區		棟		
貯		 有効期間(2級火薬庫の2	4)	年	月	日	まで	
		所在地						
	庫外貯蔵所	 指示期間	月 日 か	·ら 年	月日	まで		
蔵		 最大貯蔵量						
		所在地						
		種類,棟数 地_	上式	級火薬園	Ē	棟		
場	委託貯蔵す	貴殿所有の火薬類を消費期間中、私所有の上記火薬庫に保管すること を承諾します。						
	る火薬庫	年 月 日						
所								
		住所 所有者						
		氏名						
運搬	譲 受 先	(販売店名)						
がの方	車 両	自動車 二輪車	委託運	送(委託先)	
法	距離·時間	取扱所 火工所 火薬庫	まで	k m	听要時間		分	
	区 分	氏 名	年令	資格	呆安手帳•	従事を	省手帳	
	保安責任者 (正)			種		第	号	
消 費	" (代)			種		第	号	
場	" (副)			種		第	号	
所の火				種		第	号	
薬	庫外貯蔵所責任者					第	号	
類 取 扱	取扱所責任者					第	号	
松	火工所責任者					第	号	
者	発破場所責任者					第	号	
の氏々	発 破 従 事 者					第	号	
名	IJ					第	号	
	IJ.					第	号	
	IJ					第	号	
	IJ					第	号	

⁽注) 危害予防の方法,取扱所,火工所の概要,運搬方法欄は不要事項を消すか,又は必要事項を ○で囲むこと。

添付書類 消費場所付近の見取図等